



代表質問

高病原性
鳥インフルエンザへの対応

西塚 宗郎 議員
(新政みえ／桑名市・桑名郡選出)



全国的に多発している

①高病原性鳥インフルエンザが、県内の養鶏農場で発生しました。

被害を最小限にとどめ、他の養鶏農場への拡大やまん延を防ぐため、発生後の速やかな防疫対応が必要です。

発生から今日までの防疫体制・対応の状況や、発生原因の追究を含めた今後の対応、被害の拡大を防ぐための取り組みについて伺います。

〔三重県高病原性鳥インフルエンザ対策本部員 答〕

会議」で、全庁を挙げて迅速・確実な対策を講じるよう関係部局に指示しました。

今後、防疫措置を速やかに完了させるとともに、全農家に指針に基づく防疫対策の実施や、通常の2倍以上の死亡があ

れば、ただちに通報するという国 のルールを守るよう再度徹底していきます。

また、今後必要な資機材の新たな確保なども考えて



野呂県政の
二期八年振り返って

中嶋 年規 議員
(自民みらい／志摩市選出)



会派として野呂県政二期八年の評価を総括した

結果、南北格差などの地域間格差の是正に必要な第一次産業や観光振興、インフラ整備の成果が十二分に發揮されていないなど

のマイナス評価がある一方、

堅実な県政運営の手腕を發揮

一般質問

問

野呂県政の
二期八年振り返って



その他の質問事項

○地方財政の現状と地方交付税制度ほか



機への対応、糸の維持再生を目指す「美しき国おこし・三重」などです。二期八年の評価について

は、県民の皆さんに委ねるべきだと考えます。

その他の質問事項

○三重県を全国に誇れる教育県

し、国などに對して言うべき事は言う信念ある姿勢を高く評価している」となりました。

こうした評価結果も踏まえつつ、知事ご自身の総括や思いを伺います。

〔新政みえ／尾鷲市・北牟婁郡選出 答〕

県政は「県民の人生の舞台づくり」であり、「ガバメント（統治）」から「ガバナンス（協治）」をめざして、「誰のため、何のための県政か」を常に考えながら、さまざまな課題に取り組んできました。

例えば、未来への投資となる新県立博物館建設や産業廃棄物の不適正処理事案など、長年の懸案事項や危機への対応、糸の維持再生を目指す「美しき国おこし・三重」などです。二期八年の評価については、県民の皆さんに委ねるべきだと考えます。

その他の質問事項

○三重県を全国に誇れる教育県

世界遺産熊野古道の 保全と活用

津村 衛 議員
(新政みえ／尾鷲市・北牟婁郡選出)



問

東紀州の地域振興を考える上で、世界遺産である熊野古道を積極的に活用すべきと考えますが、県としての認識と、今後の取り組みをお聞かせください。

また、熊野古道の保存・保全については、市町や地元住民などが主体的な役割を担っていますが、災害時など市町の対応が困難な場合、県の支援が必要と考えますが、いかがですか。

〔新政みえ／尾鷲市・北牟婁郡選出 答〕

熊野古道は、かけがえのない地域の宝であり、道の世界遺産としてのアピール力を生かした滞在型・体験型の広域観光を進めていきます。また、災害復旧にあたっては、その価値を損なわないよう、市町に適切な指導・助言を行い、国の補助や県の上乗せ補助を活用して保存に努めるとともに、小規模修繕について補助対象となるよう存国に要望していきます。

○高病原性鳥インフルエンザ ほか



熊野古道伊勢路(馬越峠)

文中の傍線部分については、6ページに用語解説を掲載しております。